

～ 木曾川用水の節水対策について ～

木曾川流域では、平野部、水源地域とも5月以降の降雨が例年を大きく下回っており、河川流量が減少しています。

平野部の代表地点である馬飼^{まがい}地点では5月の降水量が75mm（平年の42%）、6月の降水量が110mm（平年の約50%）と極めて少ない上に、6月11日からは岩屋ダムに係る利水者に対し都市用水、農業用水の全量をダムから補給しており、6月26日までの総補給量は約29,000千m³となっています。

このため、岩屋ダムの利水貯水量は6月27日0時に39,836.3千m³まで減少しており、利水確保量（61,900千m³）の約64%となっています。

今後、まとまった降雨がなければ、更に厳しい状況が予想されることから、6月27日に木曾川用水の関係機関で構成する木曾川用水節水対策協議会準備会を開催し、下記の内容を決定しました。

岩屋ダムの利水貯水率が概ね50%を下回ると予測される日の前日に、節水について各利水者と協議する。

※【岩屋ダムに係る利水者】

愛知県企業庁、岐阜県都市建築部、三重県企業庁、名古屋市上下水道局、木曾川右岸用水土地改良区連合、各務原市産業活力部、八百津町役場水道環境課

平成29年6月27日

どくりつぎょうせいほうじんみずしげんきこう
独立行政法人水資源機構 木曾川用水総合管理所

発表記者クラブ

中部地方整備局記者クラブ・愛知県政記者クラブ
岐阜県政記者クラブ・三重県政記者クラブ
第二県政記者クラブ・名古屋市政記者クラブ
美濃加茂市記者クラブ・一宮記者クラブ

問い合わせ先

独立行政法人水資源機構 木曾川用水総合管理所

総務課長 大牧（おおまき）

住所：愛知県稲沢市祖父江町馬飼寺東26-1

電話：0587（97）3710

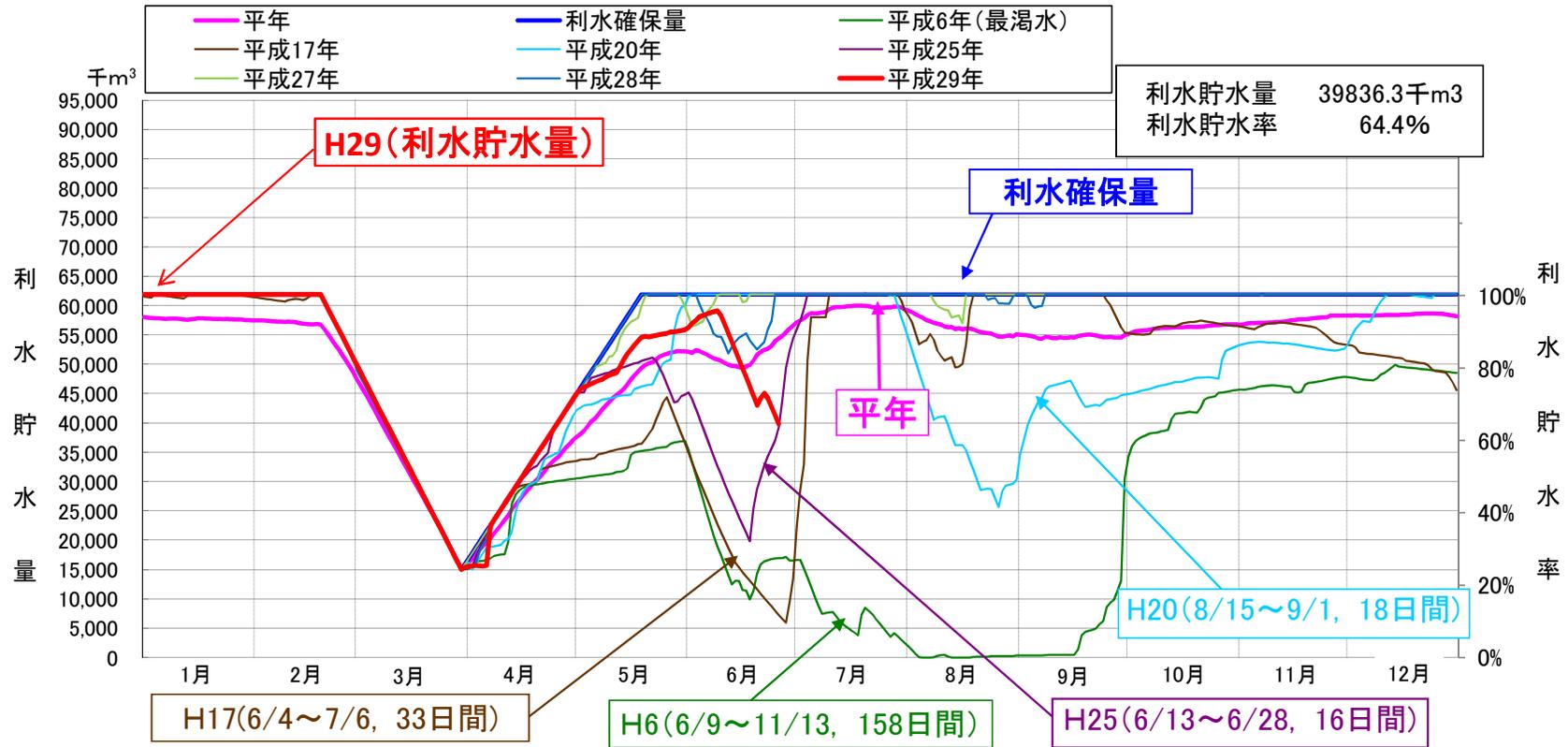
HP うるおい木曾

検索



岩屋ダム利水貯水量曲線

2017年6月27日 0時現在



木曾川流域の主な降雨量 (平成29年6月26日時点整理)

月		4月	5月	6月
(受益地) 馬飼地点 (木曾川大堰地点)	過去平均値	1 4 1 mm	1 7 7 mm	2 2 0 mm
	平成29年	1 2 3 mm	7 5 mm	1 1 0 mm
	平年比	8 7 %	4 2 %	5 0 %

